

報告事項 キ

「ポケモンGO」など子どもたちのインターネットとの付き合い方に係る最近の取組について

「ポケモンGO」など子どもたちのインターネットとの付き合い方に係る最近の取組について、別紙のとおり報告します。

平成28年8月10日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

# 「ポケモンGO」など子どもたちのインターネットとの付き合い方に係る最近の取組について

平成28年8月10日 社会教育課

## 1 最近の取組

### (1) ゲームアプリ「ポケモンGO」の安全な利用のための普及啓発

- 市町村教育委員会、県立・私立学校等に対し、内閣サイバーセキュリティセンターが発出した注意喚起の文書を添付して、児童・生徒及び保護者に対する注意喚起を依頼する文書を発出。(7/22)

#### [依頼内容]

- ・同ゲームを児童・生徒が利用する場合には、子どもの成長に応じて、子どもだけでは使わない、利用する範囲や時間を決める、周囲の状況を確認したりするなど、家庭のルールをしっかりと定め、生徒の安全確保に十分配慮する必要があること。
- ・児童・生徒が登校する機会等をとらえて、児童・生徒及び保護者に対して注意喚起をおこなっていただきたいこと。

- 県ホームページ「とりネット」に注意喚起を掲載(上記の文書も添付)。

- 今後は、リーフレットやケータイ・インターネット教育啓発講師派遣事業による啓発を予定。

### (2) 「メディア21:00(にじゅういち)」普及啓発(鳥取県 PTA 協議会との連携)(H28～)

鳥取県の子どもたちは、21時までには、友達を巻き込むようなメールなどのコミュニケーションツールやゲームの使用をやめて、相手の時間を尊重しようという運動。

賛同団体を増やしなが、広報機会を見つけて地域全体の動きにつなげる。

### (3) 青少年育成鳥取県民会議と連携した普及啓発

東中西部各地域で行うペアレンタルコントロールの普及キャンペーンとして「メディア21:00」運動も掲載したうちわを配布。

(8/6倉吉打吹まつり、米子がいな祭、8/14鳥取しゃんしゃん祭)



## 2 その他の取組

### [保護者、地域等への啓発]

#### (1) 教育啓発リーフレットの作成・配布(11月ごろ目途)

インターネット接続機器を利用するしないの選択肢を含め、インターネットを利用する場合の適切な利用方法を示すとともに、ネット社会の危険性をメッセージとして呼びかける。

#### (2) 動画コンテンツの作成

携帯電話3社推奨のフィルタリングアプリの紹介、設定手順の動画コンテンツを作成する。

(対象) Android \*Apple iOS、PlayStation Vita、Nintendo 3DS は H27 に提供済

(3) ケータイ・インターネット教育推進員の派遣(通年)

PTAや地域・学校等で開催される大人あるいは親子向け学習会に講師を派遣する。

H28は6月末	保・幼	小学校	中学校	特支・高校	地域等	計
H27実績	15件	37件	11件	6件	25件	94件
H28申込	6件	22件	9件	3件	13件	53件

(4) 「電子メディアとの付き合い方フォーラム」の実施(開催済)

特に乳幼児期・小学校低学年の子どもと様々な電子メディアとの過度の接触による発育上の弊害等について学ぶとともに、電子メディアの利用に係る家庭でのルール作りについて参加者同士で話し合う機会を設けた。(7月2日(土)開催)

[地域人材を活用した学校への支援]

鳥取県情報教育サポーターの派遣(H28～)

学校における情報モラル教育の円滑な実施を支援していくため、学校教育・社会教育における情報モラル指導に精通した情報教育サポーターを派遣する。

【情報教育サポーターの支援例】

- ・情報モラルに係る最新情報についての教職員研修の講師
- ・情報モラル教育年間指導計画の作成サポート
- ・情報モラルに関する授業サポート
- ・授業研究についての事前事後指導、助言 等

	小学校	中学校	高校	特別支援学校	計
申込(H28.6末)	3件	3件	2件	0件	8件